

学部名	人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的
法文学部	<p>本学部は、豊かな人間性と幅広い学際的知識及び専門的知識、地域の社会・文化への深い理解、異文化理解力・外国語運用能力、並びに情報リテラシーを身につけさせる教育・研究を行う。</p> <p>1) 総合社会システム学科</p> <p>社会科学の幅広い知識を持ち、現代社会の諸問題を総合的かつ多角的に分析できる人材や、問題の発見及びその解決の能力を有し、情報処理能力及び実践的言語能力を備えた国際性豊かな人材の育成。それを支える法律、経済、政治・国際関係の各分野の基礎的及び応用的研究。</p> <p>2) 人間科学科</p> <p>人間の本質や行動を理解するという共通の目標に向かって、認知・行動科学の立場から、さらに文化や歴史や地域を学ぶ立場からさまざまなアプローチを加えることによって、人間と社会と文化との関係を複眼的にとらえることができる人材の育成。それを支える人間行動、社会学、地理歴史人類学の各分野の基礎的及び応用的研究。</p> <p>3) 国際言語文化学科</p> <p>琉球・アジアおよび英米をはじめとする英語圏・ヨーロッパなどの言語・文学・文化・社会・歴史を深く理解し、異文化理解に不可欠な幅広い知識とコミュニケーション能力を身につけ、かつ各研究分野の専門知識を備えた、社会で幅広く活躍できる人材の育成。それを支える琉球アジア文化、英語文化、ヨーロッパ文化の各分野の基礎的及び応用的研究。</p>
観光産業科学部	<p>本学部は、本学が目指す「地域特性と国際性を併せ持つ大学」の一組織として、沖縄及びアジア太平洋地域の観光及び独自の産業特性に焦点をあて、持続的発展に資する観光科学と経営学の教育研究を推進し、国際的に通用する実践型人材の育成を目指すとともに、学術的研究成果を社会に還元することを目的とする。</p>
教育学部	<p>本学部は、教科に関する知識及びカリキュラムを構成する力に支えられた授業力並びに他者と対話しながら教育課題に向き合って学びの場をコーディネートする力を、関連諸分野の学修・研究及び多様な現場実践を通して習得させることにより、次の各号に掲げる人材を養成することを目的とする。</p> <p>(1) 子ども及び教育に関する臨床的課題に気づき、その解決に取り組むことができる教員</p> <p>(2) 学校の内外で、学校教育の一貫性を見据えて総合的に連携・協働に取り組むことができる教員</p> <p>(3) 学習指導及び生活指導を両輪とする実践力のある教員</p>
理学部	<p>本学部は、普遍的な基礎科学の重要性を念頭に置き、優れた人材の育成と理学分野の研究の発展を目指し、更に、亜熱帯島嶼の特性を生かした特色のある教育研究を推進することを目的とする。</p>
医学部	<p>(1) 島嶼環境にある沖縄県のおかれた自然的・地理的条件並びに歴史的背景をふまえ、地域医療を充実させる。</p> <p>(2) 国民の医療、福祉、保健の向上に貢献するとともに、南に開かれた国際性豊かな医学部として発展させ、東南アジアを主とする諸外国との学術交流及び保健・医療協力に寄与する。</p>

工学部	<p>本学部は、今日の工業・技術社会の要請に応え、幅広い教養と技術者倫理、コミュニケーション能力及び高度で最新の専門知識を身につけ、安全・安心な社会の創出及び地域環境保全や平和に貢献し得る、豊かな創造力と実践力を備えた人材を育成し、基礎科学研究の成果を、実際の産業や人間の生活・福祉等に役立てるよう応用・開発することを目的とする。</p>
農学部	<p>本学部は、沖縄の亜熱帯島嶼性という地理的・自然環境条件及び歴史的・文化的特性を活かし、生物の生存環境と人間の共生を目指して、持続的食料生産、地域農業、環境保全、生物資源・エネルギー利用、栄養・健康・長寿及び発酵・生命に関する専門教育と研究を深化させ、その成果の蓄積・活用と人材育成によって、地域社会並びに国際社会の発展に貢献することを目的とする。</p>